

かもう公民館 図書室だより

平成27年度 6月号
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

6月 (水無月 みなづき)

6月の第3日曜日は父の日。母の日があるのに父の日が無いのは不公平…ということで1916年にアメリカで制定され、のちに日本に伝わりました。向こうでは子から父へ白いバラを贈るのが習わし。日頃家族を支えてくれているお父さんへ、感謝の気持ちを伝えませんか？ (参考資料「なごみ歳時記」)



保存期限切れ雑誌の配布を行います*

6月13日(土)より、蒲生公民館図書室での保存期限が切れた雑誌を、希望者の方にお譲りいたします。

配布予定雑誌

「きょうの料理」「趣味の園芸」「壮快」「PHP」
「すてきにハンドメイド」「すてきな奥さん」「WITH」
「MOE」「おひさま」「TJカゴシマ」「九州じゃらん」
「LEAP」「ひよこクラブ」「文藝春秋」「歴史街道」



無くなり次第終了となります。お持ち帰り用のバッグなどをご持参のうえ、ぜひお気軽に図書室へお越しください♪



●6月カレンダー

休室日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

開室日：火～日曜日

(月曜・祝日は休室)

開室時間：9:00～17:00

(12:00～13:00は休室)

貸出冊数：図書5冊・雑誌2冊

貸出期間：15日間



新着図書のご案内

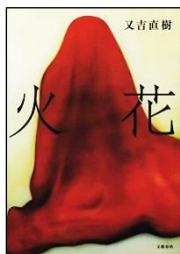
※中央・加治木の本も予約できます。

始良市立図書館ホームページ

<http://lib-airajp/>

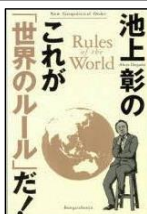
「火花」

又吉直樹 著



売れない芸人の徳永は、天才肌でありながら人間味豊かな先輩芸人・神谷と出会う。自らも芸人である著者が、笑いと、人間とは何かを描いた話題作。

「敵」を知り、歴史を知れば、そこから現代が見えてくる。「イスラム国」からピケティの「21世紀の資本」まで、大困難の時代に必要な50の知識を凝縮した一冊。



「池上彰のこれが世界のルールだ!」
池上彰 著

「りゆうがあります」

ヨシタケシンスケ 作



ハナをほじったり、びんぼうゆすりをしたり…。お行儀が悪いと怒られるクセでも、こどもにはちゃんとした「りゆう」があるんです。親子で笑えるユーモア絵本。

一般書

「始良市誌史料 三」 ※蒲生御仮屋文書掲載

「吉田松陰の妹」 原口泉

「子どもといっしょに季節の食しごと&保存食」 江口恵子

「犬の介護に役立つ本」 高垣育

「恋する能楽」 小島英明

「吉野弘詩集」 吉野弘

「モダン」 原田マハ

児童書

「はこぶ」 鎌田歩

「あまねく神竜住まう国」 荻原規子

「ふしぎの国のアリス」 L.キャロル

今月の特設展示コーナー



【特集 雨だから読みたい!】



雨が降り、晴れの時に比べて外出する気持ちになりづらい梅雨のシーズンは、普段ゆっくりと本を読めない人も没頭して読書に取り組めるチャンスです。雨に関する本や、雨の日だからこそじっくり世界観に浸って読める本をご紹介します。



「いま、会いにゆきます」

雨の日の「奇跡」

「精霊の守り人」

「水のことば」

「たくさんの水のかたち」

「雨、あめ」



雨の日もたのしい!



ぐるぐる蒲生めぐり

青敷の滝 (あおしきのたき)

今年も梅雨の季節になりました。じめじめしてすっきりしない時期ですが、こんな時でないと思えることができない滝があるのをご存知ですか? 青敷山から落ちる、その名も青敷の滝。雨で水量が増した時にしか現れない、「幻」の滝です。江戸時代の薩摩藩領内の地誌や名所を記した「三国名勝図会」にも、『久徳村に、青色野より流れ落ちる瀑布ありて、高さ凡そ三拾尋、濶さ二尋余、各好景と云へり』との記述があります。

町の中心から北北東、公民館の裏からも見える青敷の滝。ぜひ眺めてみてください。

参考資料

「三国名勝図会」

